

舞鶴工業高等専門学校		開講年度	平成31年度 (2019年度)		授業科目	電気基礎	
科目基礎情報							
科目番号	0067		科目区分		専門 / 必修		
授業形態	授業		単位の種別と単位数		履修単位: 1		
開設学科	電気情報工学科		対象学年		1		
開設期	前期		週時間数		2		
教科書/教材	教科書：橋本洋志「電気回路教本」(オーム社)						
担当教員	内海 淳志						
到達目標							
1 身近にある電気・電子に興味をもつ。 2 電気工学・電子工学を学ぶための基本的な準備をする。							
ルーブリック							
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安		
評価項目1	身近にある電気・電子に充分に興味をもつことができる。		身近にある電気・電子に興味をもつことができる。		身近にある電気・電子に興味をもつことができない。		
評価項目2	電気工学・電子工学を学ぶための基本的な準備が充分にできている。		電気工学・電子工学を学ぶための基本的な準備ができている。		電気工学・電子工学を学ぶための基本的な準備ができていない。		
学科の到達目標項目との関係							
学習・教育到達度目標 (A) 学習・教育到達度目標 (B)							
教育方法等							
概要	身近にある電気・電子を知ること、電気・電子に対する基本的な知識を修得する。						
授業の進め方・方法	講義と演示実験を中心に授業を進める。また、理解を深めるために、適宜レポート課題を課す。 講義の進捗に応じて資料を配布する。						
注意点	【成績の評価方法・評価基準】 中間・期末の2回の定期試験を行う。試験の平均点(40%)、レポート(60%)で総合成績を評価する。 到達目標に基づき、電気工学・電子工学の基礎となる物理量、誤差および単位を正しく理解できていることを到達度の評価基準とする。 【備考】 毎週、電卓を持参すること。 【教員の連絡先】 研究室 A棟1階 (A-105) 内線電話 8961 e-mail: utsumi@attマークmaizuru-ct.ac.jp (アットマークは@に変えること。)						
授業計画							
		週	授業内容		週ごとの到達目標		
前期	1stQ	1週	シラバスと電気基礎の説明(1-2教室)		1 身近にある電気・電子に興味をもつ。 2 電気工学・電子工学を学ぶための基本的な準備をする。		
		2週	中学校理科の復習		2 電気工学・電子工学を学ぶための基本的な準備をする。		
		3週	電気と電子		1 身近にある電気・電子に興味をもつ。 2 電気工学・電子工学を学ぶための基本的な準備をする。		
		4週	物理量と単位		2 電気工学・電子工学を学ぶための基本的な準備をする。		
		5週	誤差と有効数字		2 電気工学・電子工学を学ぶための基本的な準備をする。		
		6週	抵抗とコンダクタンス		2 電気工学・電子工学を学ぶための基本的な準備をする。		
		7週	演習		2 電気工学・電子工学を学ぶための基本的な準備をする。		
		8週	中間試験				
	2ndQ	9週	中間試験問題の解説				
		10週	電気と熱・光・磁気		1 身近にある電気・電子に興味をもつ。 2 電気工学・電子工学を学ぶための基本的な準備をする。		
		11週	電気と電力		1 身近にある電気・電子に興味をもつ。 2 電気工学・電子工学を学ぶための基本的な準備をする。		
		12週	電気と安全		1 身近にある電気・電子に興味をもつ。 2 電気工学・電子工学を学ぶための基本的な準備をする。		
		13週	合成抵抗と合成コンダクタンス		2 電気工学・電子工学を学ぶための基本的な準備をする。		
		14週	演習		2 電気工学・電子工学を学ぶための基本的な準備をする。		
		15週	演習		2 電気工学・電子工学を学ぶための基本的な準備をする。		
		16週	期末試験				
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標							
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標			到達レベル	授業週

評価割合							
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	40	0	0	0	60	0	100
基礎的能力	0	0	0	0	0	0	0
専門的能力	40	0	0	0	60	0	100
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0